

仙台市市民活動サポートセンター機能強化 利用者等からの意見聴取について

市民活動サポートセンター（以下、「サポセン」という。）機能強化の実施具体案について、現在の利用者や今後利用者となりうる団体を対象に意見聴取を行ったもの。

1. 概要

- ・期間 平成 29 年 7 月 29 日～8 月 30 日
 - ・対象 ①現時点でサポセンを利用している団体：12 団体
 （事務用ブースや研修室、交流サロンを利用している障害者福祉、子育て支援、自助グループ、まちづくり関係 NPO、学生団体など）
 - ②現時点でサポセンを利用していない団体等：4 団体
 （市内連合町内会、企業、市内大学ボランティア等支援センター、NPO 各 1 団体）
- 計 16 団体

2. 主な意見等

	分類	実施具体案に対する意見・要望
1-1	1,2 階の総合的活用と事業の一体的展開	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の CSR について、企業と NPO が共に学ぶ場を復活させてほしい。 ・そもそも「市民活動とは何か」を無関心層の市民や学生が知るための講座やイベントが必要だと思う。 ・交流サロンなどの場を設置するだけでなく、具体的な交流が生まれる機会を提供してほしい。 ・自団体とサポセンのタイアップイベントを実施してもよい。
1-2		<ul style="list-style-type: none"> ・2 階を市民が利用できる場所にしたとしても、現状のままでは体の不自由な人が利用できないので、望ましくない。 ・2 階を市民が利用できるようにするためには事務室を移動する必要があると思うが、そのために施設管理に支障が出たり、貸室や既存の機能の縮小などの影響が出るのは望ましくない。
2	カフェ・自動販売機の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・館内に自動販売機を設置してほしい。 ・飲み物のセルフサービスコーナーを設置してほしい。
3	4 階研修室 3 の改修	<ul style="list-style-type: none"> ・室内全体が土足禁止になり、座れる面積が広がるのがよい。 ・必要に応じて座椅子が利用できるのがよい。
4-1	5 階交流サロンの機能向上	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いて打合せするスペースと、賑やかにしてよいスペースは分けてほしい。 ・1～2 人用の作業スペースを増やしてほしい。
4-2		<ul style="list-style-type: none"> ・すべての机でコンセントとホワイトボードが利用できるようにしてほしい。 ・PC の画面が打合せメンバーで共有できるよう、液晶モニターを設置してほしい。

	分類	実施具体案に対する意見・要望
4-3		・机の空き状況に応じて、机を複数使用してもよいなど、柔軟な運用方法を検討してほしい。
4-4		・高校生が市民活動に触れるきっかけとなるよう、市民活動団体を優先するなどの条件を設けた上で、高校生などが勉強に使っても良いスペースとしてはどうか。
5	サポセンの認知度向上	・通行者がサポセンの存在に気づき、気軽に立ち寄るための仕掛けがあるとよい。 ・初めて来館する人にも分かりやすい外観にしてほしい。
6-1	バリアフリーへの配慮	・多目的トイレの設置数を増やしてほしい。 ・多目的トイレ内にユニバーサルシート（大人用ベッド）を設置してほしい。 ・多目的トイレのスライドドアが押さえていないと閉じてしまい不便。ストッパー機能があるとよい。 ・各貸室のドアが重く、障害者・高齢者には開けづらいことがある。
6-2		・1F 交流スペースでは、車いす利用者に配慮した動線を確保してほしい。 ・印刷室入口に段差があり、車いす利用者が入れないことがある。